

信州医学振興会 夜間健康講座

～体質改善と疾病予防のために～

講師 信州大学医学部 教授 大橋俊夫

第3回 心臓の働きについて

2013年10月9日(水) 18:00~19:30 信州大学松本キャンパス旭総合研究棟 講義室A・B

1. 心臓癌はあまり耳にしないのはどうして?
— どうして心臓肥大はよく聞くの —
2. 心臓は間欠的な拍動ポンプです。
— 収縮期と拡張期 —
3. 心臓は2つの心房と2つの心室から出来ています。
4. 心房はじわじわと絞り出すように収縮し、心室は2つが一気に収縮します。
5. これを掌っているのが刺激伝導系(房室結節)というものです。
6. この機能が障害されたものが不整脈という病気です。
7. 心臓の細胞(心筋細胞)に酸素と栄養を運んでいるのが冠(状)動脈です。
8. 冠動脈は動脈硬化症が起こりやすい血管です。
9. この冠動脈の流れが少なくなって起こる病気が狭心症です。
— 労作性狭心症と異型狭心症 —
10. この冠動脈の流れが遮断されて起こる病気が心筋梗塞です。
— 心筋細胞は再生できないので死につながります —